

第41回日本分子生物学会年会 ワークショップ

生命科学の データベース活用法

2018

日時 2018年11月28日(水) 17:30~19:00

会場 第9会場(パシフィコ横浜会議センター4階「411+412」)

NBDCでは、わが国のライフサイエンス研究を推進するために、「ライフサイエンスデータベース統合推進事業」を実施し、生命科学データベース(DB)に関する様々なサービス提供と研究開発を行っています。本企画では、生物種別、分野別、目的別等で産出される情報を網羅的に収集して整理する「統合化推進プログラム」について、「どんなDBがあるのを知りたい」、「入手したデータを十二分に活用したい」、といったご要望にお応えするためのDBやツールを紹介します。

紹介するDBと講演者

17:32-17:43

KEGG NETWORK: 疾患に関連したネットワークバリエーションのデータベース

金久 實 (京都大学化学研究所)

17:43-17:54

糖鎖関連生命情報を統合化する GlyCosmos Portal の構築 木下 聖子 (創価大学理工学部)

17:54-18:05

Protein Data Bank Japan (PDBj) の紹介と Protein Data Bank (PDB) の活用法

栗栖 源嗣 (大阪大学蛋白質研究所)

18:05-18:16

メタボロームリポジトリの設計と機能 有田 正規 (情報・システム研究機構国立遺伝学研究所)

18:16-18:27

植物ゲノム情報統合ポータルサイト Plant GARDEN の構築 平川 英樹 (かずさDNA研究所)

18:27-18:38

微生物統合データベース MicrobeDB.jp の活用法

森 宙史 (情報・システム研究機構国立遺伝学研究所)

18:38-18:49

公共のChIP-seqデータをフル活用できるChIP-Atlas 本田 瑞季 (九州大学大学院医学研究院)

18:49-19:00

SSBD: 細胞・発生画像情報と生命動態情報の統合データベース

ホーケネス (国立研究開発法人理化学研究所生命機能科学研究センター発生動態研究チーム)

司会 箕輪 真理 (科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター)

オーガナイザー 国立研究開発法人 科学技術振興機構 バイオサイエンスデータベースセンター

National Bioscience Database Center (NBDC)

NBDC
National Bioscience Database Center

